

2021年1月29日

各 位

東京都千代田区内神田二丁目12番5号  
株式会社ビーマップ  
代表取締役社長 杉野 文則  
(東証JASDAQ: 4316)

問合せ先: 取締役経営管理部長 大谷 英也  
(電話 03-5297-2181)

### 当期業績予想に関するお知らせ

当社は、2020年5月15日に公表いたしました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年3月期の連結業績予想につきまして、2021年1月29日開催の取締役会において、以下のとおり、公表することとしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	(未定)	(未定)	(未定)	(未定)	(未定)
今回修正予想(B)	1,260~1,310	△20~10	△40~△10	△45~△15	△13.94~ △4.65
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績(2020年3月期)	1,494	101	116	88	27円55銭

#### 2. 公表の理由

当期の連結業績予想につきましては、当社グループ各事業分野での顧客・業務提携先において新型コロナウイルスと緊急事態宣言による経済活動収縮の影響により事業投資の動向が不明瞭であること、更に、当社グループの営業・提案活動に制約を受けていることから、業績見通しを合理的に算定することが困難となっており、非公表としておりました。

現時点における各事業分野における進捗状況と当面数カ月の見通し等を勘案すると一定程度の試算が可能となっておりますので、現時点で入手可能な情報に基づいて算出した業績予想を公表いたします。

売上高につきましては、全事業分野で減収となる見通しであり、全体で対前期比15%程度減少する見通しです。

営業利益につきましては、売上高の減少に伴う売上総利益の低下に加え、株式報酬費用の計上などにより販売費及び一般管理費が増加する見通しであるため、対前期比で大幅に減少する見通しです。

経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、持分法投資損失の計上などにより損失計上となる見通しです。

なお、事業分野別の状況につきましては、2021年2月4日発表予定の2021年3月期第3四半期決算短信にて記載させていただきます。

- (注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。今後、変更すべき事象が生じた場合は速やかに発表させていただきます。
- (注) 2020年5月29日に東京証券取引所に提出し公表した2021年3月期～2023年3月期に係る中期経営計画につきましては、業績目標等を未策定としております。現時点においても、新型コロナウイルス及び緊急事態宣言等による経済活動収縮の影響により顧客等における事業投資の動向が不明瞭であること、営業・提案活動に制約を受けていることから、中長期の見通しを合理的に策定することが困難な状況が継続しているため、引き続き、未策定といたします。

以 上